opusdei.org

属人区長のメッセージ(2020年10月20 日)

オカリス神父は、新型コロナ 感染症に苦しむこの期間、皆 のために祈り続けていること を伝えると共に、近日発表す る司牧書簡について語りま す。

2020/10/21

愛する皆さんへ。イエスが私の子ど もたちを守ってくださいますよう に!

少しの言葉を書き送ります。それ は、皆さんのことを忘れずに祈って いることを伝えるためです。特に、 今、多くの場所で再び激化している 衛生上の緊急事態とその様々な結果 によって、より直接的に苦しみ続け ている皆さんに、祈りの中で寄り 添っていることをお伝えしたいと思 います。この祈りにおい、皆さんの 祈りと同様に、多くの良いことも含 めて、病気、失業、正当な自由の剥 奪、飢え、イエス・キリストによっ て啓示された神の愛に対する無知な ど、人類に蓄積されている苦しみの ことをはっきりと念頭においていま す。これ以上詳しく書かないことに します。間もなく、今月28日付で長 い手紙を届けます。それは、様々な 個人的状況におけるオプス・デイへ の献身に関するものです。私たちは 皆、同じ召命を受けています。それ は、同じ精神、同じ使徒的使命、同 じ霊的形成の手段という召命を受け ているのです。

pdf | から自動的に生成されるドキュメント https://opusdei.org/ja-jp/article/zokujinkucho-messeji-2020-10/(2025/12/15)